

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

【石狩森林管理署】
2月1日、千歳市立支笏湖小学校で今年度2回目となる森林教室を行いました。
今回は高知県南国市立奈路小学校の5・6年生と保護者などからなる交流団を交えての実施となりました。

千歳市立支笏湖小学校 で森林教室



【石狩森林管理署】
2月2日、江別市立野幌小学校では、低学年(1〜4年生児童)が、4日には高学年(5〜6年生児童)が、少人数のグループに分かれて野幌国有林において「冬の森林観察会」を行いました。

江別市立野幌小学校 で森林観察会

木によって形や大きさが違う「冬芽」がついているね。



がなくなつた現在も「心の直行便」として交流活動を行っています。
森林教室では学校裏にある「支笏湖遊々の森」の中で冬芽や樹皮を観察したり、エゾシカやエゾユキウサギなどの動物の足跡を探したりと、スノーシューを履いて冬ならではの森を探検しました。

【空知森林管理署】
空知森林管理署では、子どもたちに森林に親しみ、その自然のすばらしさを感じ、その大切さを学んでもらう「森林ふれあい事業」に取り組んでおり、平成27年度は、その一環として岩見沢市立

岩見沢市立美流渡 小学校で森林教室

低学年は冬芽の観察を中心に、高学年は鳥の巣箱の清掃と観察を中心に活動を行い、雪上に残る動物の足跡観察など冬の森ならではのフィールド観察となりました。



スノーシューで楽しむ児童

森林観察会では父兄の皆さんからも多数の参加があり、にぎやかな活動となりました。



初めてのポケットコンパス

美流渡小学校4〜6年生のみなさんと四季を通じた森林教室を計5回のプログラムを用意して実施しています。
1月27日に第4回のプログラムとして「ひみつの宝の地図を持って探検しよう！」を実施しました。
学校のグラウンドに埋められている「ひみつの宝」のありかを示した地図に記された謎の文字列(測量成果)をたどり、測量機器を使って掘り当てようというものです。
子どもたちは初めて触れるポケットコンパスにドキドキしながら水平を調整し、目標となるポイントに照準を合わせて、針が振れた場所の数値の読み取り方を学びました。

国有林間伐推進 優秀賞に コンクール 株式会社吉岡建設

2月22日、北海道森林管理局大会議室において、平成27年度国有林間伐推進コンクールで優秀賞に選ばれた株式会社吉岡建設への林野庁長官表彰の伝達式を行いました。



表彰を受ける株式会社吉岡建設

国有林間伐推進コンクールは、国有林野事業における間伐等の発注事業や立木販売において、優れた品質の森林整備を行うとともに、高い生産性等や作業システムの特徴や成果等の取組を競い、優秀な事例を公定し、その優秀な事例を公

表することにより、高効率かつ低コストな間伐等について民有林を含めた普及、定着及び推進に資することを目指す。

今年度のコンクールでは、林野庁の審査の結果、全国で最優秀賞1事例、優秀賞2事例が選ばれました。

表彰された株式会社吉岡建設は、伐採から植付まで一貫した作業において、高性能林業機械の有効な稼働による生産コストと造林コストの縮減に取り組んだ点が高く評価されました。
(資源活用第二課)



株式会社吉岡建設業務部長による事例の紹介

木育ひろば inチ・カ・ホ

1月23日、24日の2日間、札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)で「木育ひろばinチ・カ・ホ」を開催しました。

これは北海道、北海道森林管理局、公益社団法人北海道森と緑の会、北海道林業・木材産業対策協議会の主催により、年間を通して開催する「北海道森づくりフェスタ2016」の最初のイベントで、2日間で延べ約3,400名の来場がありました。

会場には木のおもちゃで遊べる「木育ひろば」、木工クラフトを楽しめる「木育教室」、北海道の木を使った製品に触れることができる「地材地消ブース」を中心に、木や森に関する様々なブースが並びました。

(技術普及課)



北海道の木を使った「地材地消ブース」

北海道森林管理局は、広大で大変豊かな森林を国民共通の財産として、世代を超えたさまざまなニーズに答えられるよう、持続的な管理経営に努めるとともに、より豊かな姿で次の世代に引き継ぐことを使命としております。

北海道森林管理局のホームページ内では、「公売・入札情報」「知床世界自然遺産」「エゾシカ対策」「森もり!スクエア」「イベント情報」等の各サイト内において北海道国有林の情報をお届けしております。



行事・ イベント情報

3月15日(火曜日)
平成27年度
地域管理経営計画等
に関する懇談会
(北海道森林管理局大会議室)



広報「北の森林 国有林」3月号
発行 北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課
〒064-8537 札幌市中央区宮の森
3条7丁目70
I P 電話 050-3160-6300
電 話 011-622-5213
F A X 011-622-5194